

平成25年秋の叙勲が発表され、長年それぞれの分野でその進展に尽くされた功績により、高萩市内から2人が栄誉に輝かれました。

○瑞宝単光章

関根利雄さん (77)

上手綱
◇社会福祉功労 前民生委員・児童委員



昭和52年から36年間、民生委員・児童委員として地域保健福祉の向上に努めました。また、平成23年から茨城県民生委員児童委員協議会理事に就任。県内の委員の指導的立場として活動の推進と協議会の充実強化に尽力されました。「叙勲をいただき大変光栄に思っております。地域への恩返しと思い始めましたが、長い間、続けられたのは、多くの皆様のご支援とご協力のたまものです。ありがとうございました」と受賞の喜びを話されました。

○瑞宝双光章

柴田靖史さん (71)

高戸 警部
◇警察功労 元茨城県警 警部



茨城県警の警察官として昭和36年から42年間の永きにわたり従事され、日立警察署での勤務を最後に退職されました。主として公安・地域の仕事に従事され、永年にわたり住民の安全と平穏を守るため日々尽力されました。「嘘をつかない」「悪口を言わない」「挨拶をする」を子どもの頃から親に教えられ、警察官としてもそれを信条として職務を全うしました。支えてくださった皆様、いつも励ましてくれた家内に感謝します」と受賞の喜びを話されました。

受賞・入賞おめでとうございます(敬称略)

更生保護関係

- ◆法務大臣感謝状(更生保護女性会員) 大越ミチ子
- ◆関東地方更生保護委員会委員長表彰 齋藤博
- ◆関東地方保護司連盟会長表彰 大高司郎
- ◆水戸保護観察所長感謝状(更生保護女性会員) 木原良子、佐藤淑子
- ◆茨城県保護司会連合会会長表彰 佐川秀次
- ◆茨城県保護司会連合会会長感謝状(更生保護女性会員) 鈴木陽子
- ◆茨城県更生保護女性連盟会長表彰(更生保護女性会員) 石洋子

全日本交通安全協会表彰

- ◆緑十字銅賞交通安全功労者 大平敏明、小高代吉
- ◆緑十字銅賞優良運転者 長谷部和男、柳沼信義
- ◆関東交通安全協会連合会表彰優良運転者 吉成大治
- ◆茨城県表彰交通安全功労者 大高智衛、神長由美子
- ◆茨城県表彰優良運転者(優マーク) 工藤君江
- ◆茨城県表彰優良運転者
松本寿一郎、大和田静恵、緑川松子、山下博、
明村雅代、大松たず子、鈴木八重子、飯田裕子

社会福祉功労者 厚生労働大臣表彰

- ◆民生委員・児童委員 三國省治

第49回茨城県交通安全県民大会

- ◆茨城県交通安全功労者 沼野辰三

第35回地域安全茨城県民大会

- ◆全国防犯協会連合表彰
防犯栄誉銅賞 松本三郎
- ◆茨城県防犯協会表彰
地域安全功労者 斎藤榮治
優良防犯連絡員 鈴木幸一
地域安全ボランティア団体 石滝団地自警団

高萩市商工会永年勤続優良従業員表彰

- ◆勤続40年
今川節夫(尙永寿堂)
- ◆勤続35年
滝久雄(高萩タクシー(株))、仁田洋(高萩商事(株))
- ◆勤続30年
藁谷和美(高萩タクシー(株))、細金雅美(株細金商運)
猪狩せい子(松岡電子パーツ)、鈴木亘(高萩商事(株))
- ◆勤続25年
斉藤恵子(尙永寿堂)、鈴木幸雄(尙東タクシー)
棚谷淳子(日興建設(株))、花岡勲(高萩商事(株))
杉本明(日興建設(株))、原てる子(尙黒沢精器)

平成25年度(第64回)茨城県統計グラフコンクール

- ◆入選 桃井美空(高萩中3年)、鈴木優香(松岡中2年)

下水道促進週間コンクール

- ◆絵画・ポスターの部
結城美亜(高萩中3年)、野上彩花(高萩中3年)
大高来美(高萩小5年)
- ◆書道の部
伊藤菜々子(秋山中2年)、齋藤愛華(松岡中3年)
飯村珠希(松岡小6年)、渡邊萌香(高萩中1年)
加藤すみれ(松岡小6年)、根本美咲(秋山中2年)
大平晶子(秋山中3年)、滝朋香(松岡中1年)
益子瑠那(高萩小3年)、大高聖(高萩小6年)
- ◆標語の部
蛭田依吹(高萩小6年)、秋山海音(君田中3年)
古茂田莉奈(松岡小2年)、吉井千晴(松岡中3年)
緑川一騎(松岡中3年)
- ◆作文の部
関根徳也(秋山小6年)

平成25年度I♡高萩「萩っ子」作文コンクール

- ◆市長賞 佐藤遥香(君田小5年)
- ◆教育長賞 小森鈴音(松岡小5年)
- ◆教育研究会長賞 近藤聖来(松岡小5年)
大森落胡(松岡小5年)

国民健康保険の決算状況

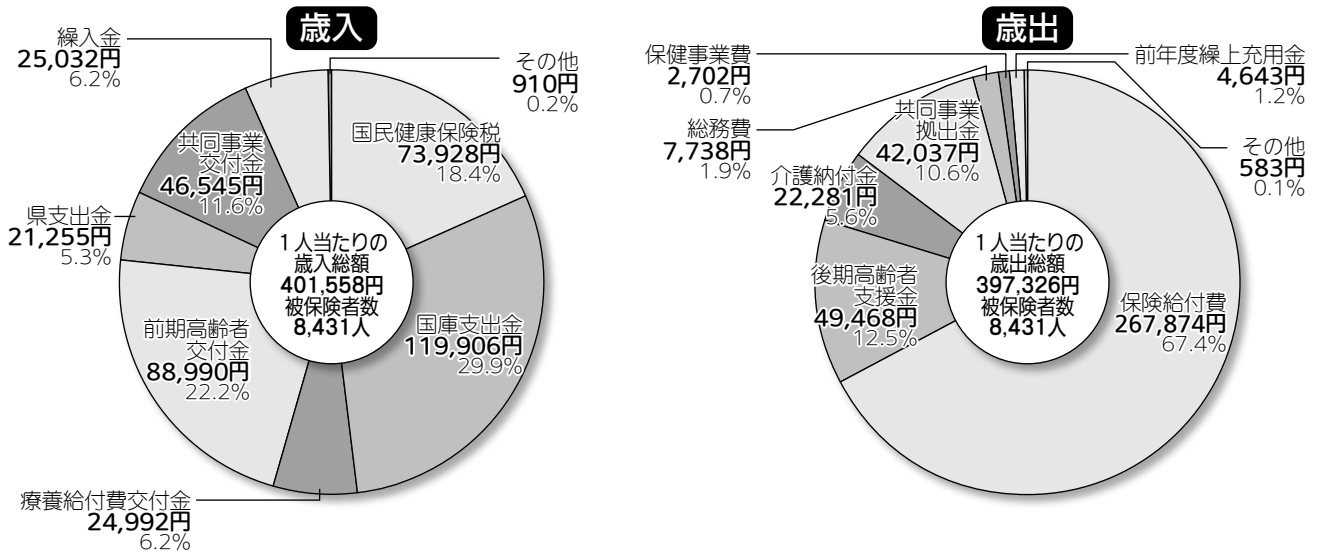
問合せ 保険医療課 ☎23-2117

平成24年度国民健康保険事業の決算状況についてお知らせします。

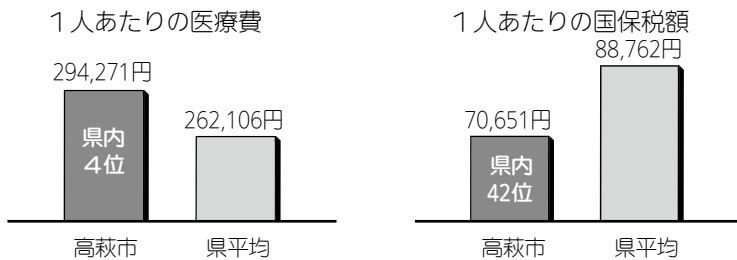
国保は、加入者の皆様が病気やけがに備えて国保税を出し合い、必要な医療費に充てる相互扶助の制度であり、国保税や国、県からの補助金など限りある財源により運営されています。

加入者の皆様には、引き続き国保税の期限内納付や医療費の抑制にご協力くださいますようお願いいたします。

被保険者1人当たりの歳入と歳出



(参考) 平成23年度高萩市国保の状況



高萩市の被保険者1人当たりの医療費は、県内44市町村中4位と上位に位置しているのに対し、国保税額は県内44市町村中42位と低い方から3番目となっています。

～医療費抑制のために一人ひとりができること～

① 特定健診・特定保健指導で生活習慣病の発症を未然に防ぎましょう！

特定健診の目的は、高血圧や脂質異常症、糖尿病など、個々の生活習慣病の早期発見だけでなく、早い段階でメタボリックシンドロームやその危険因子を見つけ、生活習慣病の発症を未然に防ぐことにあります。健診の結果、生活習慣の改善が必要と判断された人は、生活習慣病の発症リスクの度合いにより必要に応じた支援（特定保健指導）が受けられます。

生活習慣病を未然に防ぐことは、医療費を抑制するだけでなく、毎日をいきいきと過ごすことにもつながります。特定健診をチャンスととらえ、メタボリックシンドロームの予防・改善に積極的に取り組みましょう。

② 「ジェネリック医薬品」を活用しましょう！

後発医薬品（ジェネリック医薬品）とは、先発医薬品（新薬）の特許が切れた後に販売される先発医薬品と同じ有効成分・効果を持つ医薬品のことです。

◎有効成分・品質は厚生労働省により承認されています。

◎新薬より安価で経済的です。

安全性も品質もほぼ同じで薬代が節約できるため、年々増え続ける医療費の節減につながります。ジェネリック医薬品を希望される場合は、医師・薬剤師にご相談ください。

一人ひとりの小さな取り組みが、誰もがいつでも安心して医療を受けられる医療保険制度を守り続けることにつながります。皆様のご理解とご協力をお願いします。